

<研究名称>

マイトマイシンCを使用した緑内障に対する線維柱帯切除術（トラベクレクトミー）

<実施責任者>

眼科 部長 太田 勲男

<研究期間>

倫理委員会承認後

<診療・研究の目的>

緑内障手術により、患者の眼圧を低下させ視機能を維持する。

<実施内容（方法）等>

従来のマイトマイシンCを使用した線維柱帯切除術のとおり、作成した強膜弁の前後面および結膜下にスポンジ片を置いて0.04%マイトマイシンCを塗布し、5分後にこれを洗浄する。

<倫理上問題になると考えられる事項>

右緑内障の治療として、点眼薬を中心とする薬物療法を行ってきたが、十分な眼圧下降効果が得られず、視野や視力などの視機能が低下している。これ以上の視機能の悪化を防ぐためには、緑内障手術（線維柱帯切除術）が必要である。

線維柱帯切除術の効果を長期に維持するためには、創部の癒着を抑制する必要がある、そのために、従来マイトマイシンCを使用してきた。現在、マイトマイシンCは無菌性の保証がないため、その販売が休止されている。安全性のカテゴリーはクラスIIにあたり、使用しても健康被害を起こすことはまずないと考えられている。緑内障手術の使用に限り、マイトマイシンC製剤が無償供給されているので、これを使用したい。安全性が完全には保証されないことが倫理上の問題となる。

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者	所 属	眼科
	職 名	部長
	氏 名	太田 勲男

実施担当者	所 属	眼科
	職 名	部長
	氏 名	太田 勲男

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 眼科 太田 勲男

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648